

京橋の印刷

11月15日1983・No. 51

東京都印刷工業組合京橋支部
〒104 東京都中央区新富1-16-8
日本印刷会館3F 電話 552-1855

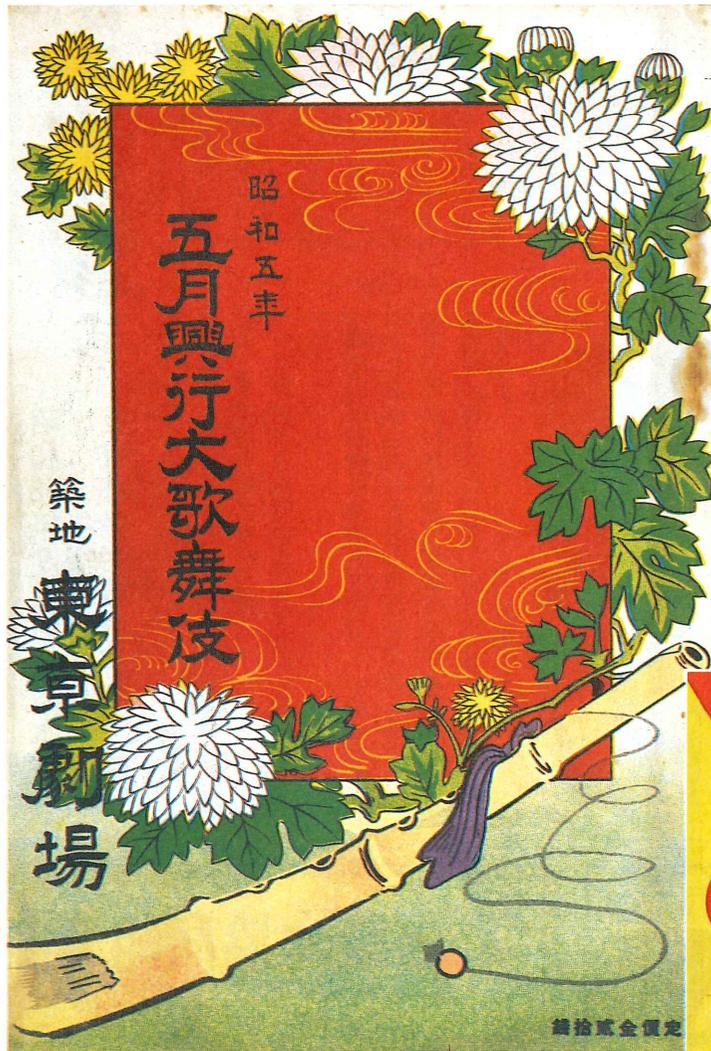
編集 新保 義人
中村 憲吉

表紙のことは

築地地区 土井 嘉光
土井印刷機

京橋の劇場のプログラムめぐりの第二回は、昭和五年三月に竣工した旧東京劇場の同年五月興行のものです。

右下の広告は、A5判本文30頁余の五月興行プログラムの表紙④の一頁広告です。「京橋の印刷」表紙①に今回四色刷で掲載されたのでは、后日三越さんからご挨拶があるのではないかと期待して居ります。半世紀も前の昭和五年に女性ゴルファーをテーマとして取扱ったこの広告は、「今日は三越 明日は帝劇」などと宣伝面で当時の尖端を切っています。



いた三越ならではと思
います。
さて、昭和五年に竣工し
た東劇は延坪三〇九坪、ス
ペイン風の五階建鉄筋コ
ンクリート造りで客席は
一八八席、日が暮れると屋
上の塔からサーチライト
が燈台のあかりのように
京橋の街々を照らしてお
りました。その東劇での
昭和五年五月の演し物は
歌舞伎十八番「暫」、山本
有三「盲目の弟」、初演
「合邦」、「助六曲輪菊」
などでした。

京橋支部

永年勤続従業員表彰式

昭和58年9月21日(水)
午後5時30分
東京都勤労福祉会館7階

— 式 次 第 —

司 会	土 井 副 支 部 長	支 部 長
開 会 の 辞	中 村 副 支 部 長	支 部 長
授 賞 表	児 玉 支 部 長	支 部 長
	彰 司 会	副 支 部 長
来 賓 祝 辞		
	東京印刷工業組合 副理事長	山 岡 景 恭 股 殿
	中央区商工課長	山 深 沢 直 股 殿
	京橋支部顧問	伊 坂 一 夫 股 殿
謝 辞		
	余山印刷株式会社	山 上 昂 明 股 殿
閉 会 の 辞		潮 戸 監 査
祝 宴		
乾 杯		
	中央区工業団体連合会 会長	池 宮 義 久 股 殿

二年ぶりに開催された『永年勤続従業員表彰式』には、来賓、地区長、執行部、そして表彰を受ける従業員の方々、合せて90名以上の出席を得、盛大にとり行われました。

来賓の方から心暖たまる祝辞と励ましの言葉をいただきました。中でも、山岡東印工組副理事長からは、「私はコスモスの花が大好きなのですが、このコスモスという言葉を辞書で引くと、第一番めに「宇宙」とあります。私達が毎日見ている、太陽・月・火星、そしてこの地球は、綱で繋がっているわけではなく、各々が秩序と調和を持って存在しております。コスモスの花はバラや蘭の花のような華やかさはありませんが、宇宙の法則をよくなぞらえているところから命名されたのではないかと思っております。そこで、本日受表彰された皆さんに、コスモスの



持つ、秩序と調和を重んじながら、今後とも企業発展のために頑張っていたきたい」という言葉と共に御自身のお撮りになったコスモスの花の写真が当日出席の受表彰者全員に贈呈されました。
表彰式の最後に受表彰者を代表し、金山印刷(株)山上氏より「この表彰の誇りと喜びを今後も持って、新たな気持ちで仕事に取り組んでゆきたい」と謝辞が述べられ、表彰式は滞りなく終了しました。

紙の心をお届けする

HAGA

HAGA PAPER CO., LTD.

株式会社 芳賀洋紙店

本社 / 東京都中央区新川1-25-7
〒104 Tel. 03 (552) 9251 (大代)

杉並・仙台・高崎・名古屋・大阪・福岡

すいせんのことば 常にユーザー側に立ってそのニーズに応える供給と開発を社是に「先義後利」の精神を、今後も堅持して下さい。新川地区 高千穂印刷(株) 小山英美

京橋製本協同組合

理 事 長 村 松 敏 一

副理事長 豊 田 政 國

川 崎 哲 雄

専務理事 城 所 虎 雄

すいせんのことば 安心してたのめる。信用ある地ものと製本組合をご利用ください。
八丁堀地区 信濃印刷(株) 児玉正己

83世界コミュニケーション年記念京橋支部講演会

経営に生かす勝負の心 (第二回) 別所 毅彦氏

◎徹する!

両親は淡路島の生れですが、私は神戸市の生れで神戸っ子ですが、小学校3年からピッチャーをやり出したんです。昔は軟式から始まって、中学のときから硬球に変わりますが、硬球になってから手首をきたえなければいかんと思いついて、暇があったらボールを手から離れたことはなかったです。道でも人と話している時でも授業中であろうと、先生にもボールを下せと怒られましたね。手首を強くすることは指先をきたえること、ボールの縫目を指先に感じるために常に持っていました。そして寝てて天井に向けてボールを投げるのですね。するとボールの回転で投球の方向が分るんです。それを三年続けたら、電気を消して真暗な中でも、天井に向けて何回投げても受け止められるようになりました。

私の自慢話を一つだけさせてもらおうと昭和26年私の全盛時代でした。後楽園球場で新聞記者を集めてお客の入る前にマウンドから目かくして投球してストライク何球入るか教えてくれとって投げたら10球の内7、8球ストライクが入りました。なぜかというとう、球を離すポイントがもう決っているからです。

これは高めに入ったな、これは低めに入ったな、うまくストライクゾーンに入ったなと皆全部分るのですよ。もし今プロ野球の選手でこれをやらせたら目かくしてストライクのとれるピッチャーは、私は二人しかいないと思います。江夏と江川位です。まあ江川もちょっと老化してきましたけれども、しかしストライクはとれます。あいつの離れるポイントは決っていますから。この二人位でしょう。3球、まあ良くて4球入るかなあという感じですね。他の連中は失礼だが、全然ストライク等入りませんよ。こういうことが昔のいう徹するということなのです。一つのことになんといおうかが、徹的にやってみるといふこと。そしてそこから創造性が生れてくるとともに、そしてこれを固めていったときに個性が生れてくるわけです。



株式会社 大和屋洋紙店

本店/東京都中央区新富1-15-3 千104 ☎03 (551)8281
 中野支店/東京都中野区沼袋1-19-15 千165 ☎03 (387)5401

新しいロゴマークでリフレッシュ。

写真植字

モリタ

大阪本社=大阪市浪速区教津東2-6-25 千556 ☎06-649-2151
 東京支店=東京都新宿区下宮比町15-5 千162 ☎03-267-1231
 名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・高松・鹿児島・明石・横浜

すいせんのことば 王子製紙系列の名門企業だけあって、誠実な営業姿勢は他に類を見ない。信用できる会社だと確信しております。

新富地区 大東印刷工芸(株) 花崎実

すいせんのことば サービスに徹し、技術開発に真摯に取り組む経営理念はすばらしい。今後の限りなきチャレンジを期待したい。

新富地区 正進社印刷(株) 高橋茂

最近のプロ野球の選手は個性がなくなったといわれますね。確かにプロ野球選手もそうですが、皆さん方もそうですよ。最近経営者というものが数が増えていますが、個性のある経営者というものは数が少なくなっています。じゃあ個性ってなんだ。最初は基本をマスターする。次は人の物まね、人のマネをする。まあ、これは日本人の一つの特色でしょうし、マネというのは人間の知恵ですから、悪いとはいいません。しかしそれで止まっちゃあいいけません。やはりそれを越して、誰にもまねのできない自分独特の経営法を捜し出した時、ああ、この人は頭のいい経営者だなあ、個性があるなあ、と思うものではないでしょうか。

◎ 感激のある人生のために

話は変わりますが、今、プロゴルフが盛んですね。青木功とか、女子では岡本綾子とかいますが、あの人たちがよく言っている言葉に「集中力」という言葉をよく言っています。確かにね、ハッスルして集中力を加えますとね、どんな商売でも同じこと、それに徹しているときには何というか、理性というものを超越したひらめきというのが出てきますよ。つまりこれがカンなんです。つまり、ハッスルプラス集中力、そこから出てくるのがカンだと私は思うのです。しかし、それは命がけでやっとなければ出てきません。話に聞いても分りませんし、ただ読んでも分りません。すべて体験から出てくるものですから。

これと反対の話ですが、私は昭和39年から3年間、大洋ホエールズのヘッドコーチを努めました。ご承知のように大洋は35年に水原監督のもとで一回優勝したきりですよ。あれだけのメンバーが揃っていただけ一回しか優勝できないのはおかしいじゃないか、まあ理由はたくさんあると思いますが就任した時私は、ある選手に文句をいってやっただんです。まだ現役でやっています、守備練習をしていて近くに打ったゴロはうまくとって投げてくる。「よし、いいぞ」と今度は8、9メートル離れた所に打つと、彼は手を振って取りに行こうとしない。「お、どうしたんだ、なぜ行かないんだ」と聞くと、「別所さん、ムダなことはやめて下さいよ」と言うのです。なぜだと聞くと、「私は6メートル位の物は取れるのはよく分っているが又、そこから先は取れないことも分っているんですから。」というのです。この言葉には参ったですね。冗談かシャレでいっているのかと思ったらマジメなものにはびっくりしてしまいました。そこで私は言いました。「お前らのやっているのは練習とは言わんぞ、訓練とも言わない、それは調整と言うのだよ。つまり、自分の能力の範囲の事しかやらない。それじゃあ、楽には違いないがそれではアマチュアだよ、素人野球だよ、折角お前さんの持っている能力も、それではどんどん低下する一方だ。違う、プロというのは、練習やれよ、練習でなんだ、とれるとれない、そんな結果のことをいっているんじゃない。とれなくたっていい、一日に一回でいいから自分

の能力の限界に挑んでみるよ、今日は1メートル、いや1メートル60センチ、守備範囲がのびるかも分らないじゃないか。1メートルか、3メートル、いや3メートル50センチ、君の守備範囲がのびるかも分らないじゃないか。やらなくちゃ答は出てこないんだよ。考えるだけでは何にも実現はしないんだ。これが練習じゃないのか」といって。まあ幸いなことにこの話を分ってくれました、それから一所懸命練習をやってくれましたので、当然厳しい練習だったので、いずれにしてもそれをやらなければ3割打者、15勝投手にはせつたいなれません。どうも最近の若い人を見ていると苦労から逃げようという意識が非常に強いですね。なるべく楽をしよう、だけど考えはちゃんとと言う。それが道義心という、何を言っているんだ、そんなものは怠け者の屁理屈ですよ。そんなことでだまされてはいけませんよ。じゃなぜ、苦労から逃げようとするのか。まだぶつかつたことがない。未知なので自分の頭で理解できない。自分の能力ではとてもかなわない。もう最初からそう先入感を持って逃げようとして、こういう習慣が身についたら、どんな商売でも同じこと、仕事そのものが恐怖感、不安感につながってきますから、永久にプロにはなれませんよ、いくら商売変えてもだめ、どの世界でも苦労はつきものだし、人間というのは私は苦労するために生れてきているのだと思っています。苦労して、魂を修行することが、人間の生き甲斐だと私は思っています。それを又、人のため、

世のために尽くすことが、人間の生き甲斐であること云うことであれば、人間でありながら苦勞しなくて、他に何の喜びがあるのか、感激性のない人生なんてどこに生き甲斐があるんだ。その感激性というのは苦勞をのりこえて初めてその喜びがあるのでしょ。

哲学者ゲーテの言葉に『涙と共にパンを食べたものでなければ、人生の味は分らない』という言葉がありますね。涙というものは、我々には貧乏したり、経済的な苦勞をしたり、或は、病氣になったり、肉体的な苦勞、或は精神的な苦勞をした人、戦争で生死をさまよった人もいらっしやるだろう。しかし、いずれにしても、その苦勞から逃げないでこれに挑戦し、これをのりこえた人でなければ本当の人生の味は、分らないということでしょう。



①プロの違い

調子のいい時には当るのは当たり前、調子のいい時は連勝連勝で投手が投げれば勝利投手、打者が打てばヒットやホームランがポンポン出る。

しかし、こんなのはファイトとはいいません。これはムードに酔っているだけです。皆さん方の世界では高度経済成長、あんなのは二度と来やしません、あれは私はゴルフに行った時のフォロワードというのです。追い風ですよ、確かにテイーンショットが伸びている。会社は儲かる、素人でも商売はできた。ところが今は減速の時代です。経済状態は厳しいですね。日本全体の経済はまだまだこれからです、今の所は良くないですね。ゴルフではそれでも自分の思っただけの距離を出そうと思うならば、基礎体力をきたえ直すか、クラブを変えるか、ボールの位置を変えるか、何か手を打たなければ距離は出ませんよ。プロの連中というのは、どんなアゲインストでも、パーで収めますよね。バーディーはとれなくても。ところがアマチュアというのはどうしても3つか4つ余分にたたきます。つまり、ここがポイントなんです。ここでプロになっていけるか、アマチュアで終ってしまうか、逆境に強くなるか、我々は緊急時に於ける勇猛さというのですけれど、そういう苦しくなった時に出すファイト、それがあつかないか。私なんかノーダン満塁でもって、あと外野フライ一本打たれてもチームは負ける、自分は敗戦投手になる、というもうこんないやな経験と、この何を百回となく体験しましたが、最初は、ここはどうしよう、早く監督が交代させてくれないかなあと思ったのですが、ところが、それがだんだんと経験を積んできますと、よし、もう負けても勝ってもおれは自分の一番いい球

業界の繁栄とともに歩む

- 東印工組幹旋融資取扱
- 東印工組小口融資取扱
- 全印健保指定金融機関
- 印刷厚生年金基金払込取扱

文化産業信用組合 京橋支店

〒104 東京都中央区八丁堀4-13-1 ☎551-9625(代)

すいせんのことば 組合関係一切をお願いしています。地域社会に密着した金融機関として大いに利用させてもらうつもりです。 新川地区 金山印刷株 金山耕二

のビジネス封筒 名刺・カード・はがき

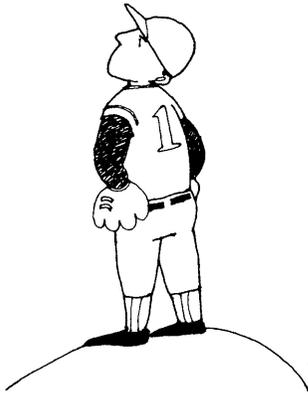
- 営業品目
- 事務用和洋封筒
 - 名刺用紙
 - 私製はがき
 - 招待状カード
 - マド付封筒
 - R Oマド封筒
 - D M用封筒

株式会社 ムトウ エニパック

- 本社 東京都江東区永代1-2-1 電話(642)1141(代表)
- 配送センター 東京都江東区永代1-1-7 電話(643)3237(代表)
- 支店 城南☎(727)4141 本郷☎(643)7461 城西☎(994)5151 浅草☎(643)7851
- 栃木工場 栃木県下都賀郡野木町友治 電話02805(5)2100(代表)

すいせんのことば 東印工組京橋支部ユーザーのニーズに即応できる堅実なメーカーだと思い推薦します。

八丁堀地区 東京真宏印刷(株) 久保田幸一郎



で勝負していくんだと。迷った時には、センターを向いて腰に手をあてて空を見るのが私のくせで、まず自分の気持を落ちつかせていくのですね。そしてあせった時には、足で土をかきながら自分の心を落ちつかせるのですが、キャーとなった時には肩の力を抜くのです。アンパイヤに怒っても損ですよ。相手も感情の動物ですから言ったら言っただけそのお返しが必ずくるのです。小さい球、みなボールボール言われたら損ですよ。私なぞ、いやという程経験があります。その代り、ちょっとほめてやると何でもストライクです。これは人間がやっている面白さですね。だからそういう苦しい状態でも最初は周章狼狽ですが慣れてくれば、ここは一番頑張ってみようと、なに、このくらい、ここは一番、ここで絶対切り抜けてやるぞとファイトが出た時は、一番強かったですね。そういう心境になるまでにはもちろん10年以上かかってますけれども、経験がものをいいますから、まあ、

そういう苦しくなった時に出すファイト、それがあれば本物です。

今年荒木をはじめ畠山とかいい若い選手がふれていましたね。野球の素質はあるんですよ、プロにくる位ですから。これから本物になるかどうかは野球の技術だけじゃなくて、これが勝負なんです、失礼ながら皆さん方のご商売も同じじゃないですか。同じ印刷物を買うのなら、あの店に頼むよりこの会社に頼もう、この店は親切だし仕事もきちんとしてくれるし、いやっても間違いがないので安心してこの店に頼める、値段も一緒で、でき上りも一緒なら誰だって自分のいい所に頼むのが当り前ですよ、我々消費者からすれば、物買う場合だって同じですよ、つまり、それがこれからの低経済成長の中には、全く野球選手と同じようなことが含まれていると私は見えています。

◎ 熱腸冷眼

経済は人間の欲望を土台に動くとありますね。では何故人間というのは欲望を持つのだ。肉体意志があるからです。でも心もあるのです。しかもいろんなパートに別れていて智慧を出し、愛を感じ、反省をし、調和し、いくらでも心をつくりますことはできるのに、それなりに本能というたった一つのものに全人格を支配されている。そんなばかげた話はありませんよ。確かに人間の意志だけではメシは食えません。しかし、欲はなくともメシは食えます。そこに老子のおっしゃっている「足ることを知れ」、足る

生産性の「拡大」に

「コニスーパートン」がお応えします。

毎時1万枚の超高速菊全判オフセット印刷機 2・4・5色機



小森印刷機械株式会社

本社 東京都墨田区吾妻橋3丁目11番1号 〒130 東京都 (624)7161番(大代表)

すいせんのことば 小森印刷機械さんとは30数年のお付合をして居りますが故障が少なく使い易いので助かります。先日リスロン40シリーズを見学しましたが大変な努力と研究をされているので力強く感じました。次期変更の予定機もそれ的を絞って居ります。

湊地区 加賀美印刷樹 加賀美 博

ことを知った生活というのは欲望の度合いをおさえようとするのだと私は思っているのですが、例えば感情という問題でもそうですよ、お前は明日先発だよと言われれば興奮の度合いが高まります。球場へ着いてたくさんのお客さんを見るとますます興奮します。場内アナウンスで「本日の先発投手別所」なんていうと又々上ります。

プロの第一条件というのは年は関係ない。仕事に情熱を持てば、必らず燃えます、上ります。例えば、私の一番のお得意さんは松下さんですが、あの幸之助さんは今、88才で経営の神様と言われていますが、昭和49年初めて私の講演を聞いて、テープにとって二回聞いていただいたそうです。私は知らなかったのですが、これを聞いてからよく別所の話聞かせると言ってくれたものだからお蔭さんで、こちらの生活もよくなったのですが、だからといって、お世辞を言うわけじゃないですけど、86才の時10月1日大阪の本社で部長以上の全社員を集めて坐ったままなんと5時間講演されているというのですよ。どういふ話だったのか聞くと、暖冬異変で家電製品の売上げが落ちたのですね。で、これからもその傾向があるのでそれに対応する商品を作り変えることが一つと、販売政策を練り直せと、この二点だったそうです。しかしいくらなんでも5時間、坐ったまましゃべったというこの情熱ね、その人は青春に年はないとおっしゃっていますが確かにその通りですね。ま、それを地で行くような人ですけれども、だから

年に関係なく、情熱を持てば必ず燃えます。上ります。そして、反面冷静な判断、この二面がほしいですね、だから私の座右の銘として、こういう言葉があるのです。「熱腸冷眼」、常にはらわたは燃えていなくてはいかんけれども、しかし、反面目は冷静でなくてはいけない。例えばナショナルは、燃えるとしても熱腸型の会社ですよ。もうちょっと冷眼さが出てきたらもっといい会社になるでしょうね。辞めた大洋の別当監督、かなりインテリだし、冷眼さはありましたね、燃え方がちょっと足りませんね、松下幸之助、本田宗一郎さん、YKKの吉田さん、小佐野さん、ブリヂストンの石橋さん等々、皆一兆円以上の会社ですが、松下は二兆円以上ですが、失礼だけど学歴を見てごらん下さい。皆小学校しか出てない人ばかりですよ、ただ運が良かった、時代が良かっただけじゃないですよ。失礼だが皆これらの人はワンマン経営で熱腸型の人ですよ、ただ冷眼さというのは組織のかため方がうまくいったですね。これが一つの成功の秘密だったのでしょうか。一番いけないのが四無主義です。無気力、無関心、無感動、無責任、これは困ります。

◎ 想念で人生は変わる

さて、ここで想念という言葉がありますね。私の肉体を支配しているのは私の意識、その意識の中心が人間の心で、その心の中心が想念です。悪い想念から出発して悪い結果が出るのは、当り前、だったらいい想念から出発すれば又、

いい結果が出るのも自然で当り前ですよ。仏教でいう一念三善の心理状態、心の自由性と無限性を感じているのです。何故こんなことを言ったかといえば、昭和26年、巨人の私の全盛時代ですが、大阪の難波球場でゲームをしていた。ちょうど相手が太陽松竹のロビンスですよ、今の大洋ホエールズの前身ですね。雨が降っていて、お客さんは一万人位しか入ってないのです。ところが、ゲームは9対0で巨人が勝ったんですよ。ところが普通なら雨が降ってくるし、9対0で面白くない帰る帰るが普通ですよ、ファン心理としては。ところがお客さんは一人として動かない。雨に打たれながら、「おい別所頑張れよ」と大変な声援ですよ。何故だ、実は私この試合にパーフェクトゲーム、完全試合に挑戦していた。これは投手にとっては大きな大勝負ですよ。ヒットなし、エラーなし、フォアボールなし、この大記録を立てたプロ野球人というのは、その前の年、一度、明治大学を出て巨人に入った藤本英雄さん、今米国で生活されていますが、この方が昭和25年の6月に青森球場で西日本パイレーツを相手に初めてやったのがプロ野球界第一号です。その明るる年、秋にそのチャンスがめぐってきた。9回ツーアウトですよ、その次の打者がピンチヒッターで神崎という選手です。聞いたこともない選手、神崎？ わからない。捕手に聞いても分らないという。ちょっと待て、大事な所なので、ベンチで聞いてこいと云ったところ皆知らない。皆が知らないのです、そうか二軍から入った若い人だな、よ

し分った、とポンポンと2ストライク、1ボールをとり、よし勝負と外角球を投げた。よしやった、とマウンドでとび上ったところ、アンパイアがボールと判定した。このアンパイア、陸政というアンパイアでもう死にましたけれども何でボールかとおめよりました。この下手くそのアンパイアと怒ったがボールと判定されては仕方がない。ここでベースが乱れたのがまず、勘定外、このアンパイアめ、ストライクじゃないか、という思いで頭がカッカしている。感情がバラバラ、明らかに想念が乱れて、投げたら又、ボール、九回ツーアウト、ツースリー、もう勝手にしろと、ストリートをどんと投げると打った。ショートへのポテポテゴロ、よしよしと安心しました。なぜなら、ショートは平井さん、足の速い、肩の強い、いい選手、明治大学から西日本パイレーツに入り、巨人に移ってきました。当然平井の所へとんだので、アウトと思いましたが、平井も人の子、固くなりませんでした。ふだんなら問題なく取る彼も、七回ごろからお客さんが完全試合になるかどうかと騒いでいるので、もうかちかちになっちゃった。ちょっとスタートですべっちゃった。もちろん時間的にちょっとズレました。そしてとるや一塁へスツーといい球を投げた。ところが一塁のアンパイアは、あんな時には、ちょっと気を利かしてアウトと言えたいものを、セーフと判定しました。全部パーですよ。作り話みたいですが本当です。原因はなんだ、平井、アンパイア、関係ない、結局私ですよ。たった一つの判定で想念

を乱した、心の野球に負けたということ。ただ、悔しかったのは神崎という選手、この人が二年後に引退しちゃった。たった4年間しかプロ野球のユニフォームを着てないのです。しかも4年間にこの人がどの位ヒットを打ったのか調べてみたら、何と一本ですよ。恐れ入りましたよ。私もこれは永久に忘れられない事です。



◎心の勝負

昭和34年、私は299勝をあげてあと一勝になりました。300勝にあと一勝、どうしても勝てなくなってきた。いくら反省しても答えが出てこない。その時ひょいと、おしゃか様の書をのぞいたら、道はすなわち中道なり”という言葉があった。万物を生かして、左右にかたよらない、

☆☆☆SHINTOMI HALL☆☆☆

カラオケ日本一!!

多目的会場・宴会
貸ホール・パーティー
カラオケホール

新富ホール

中央区新富1-10-1 ☎778-0704(昼)
☎553-0205(夜)

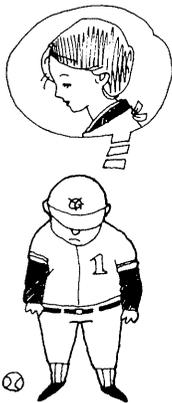
すいせんのことは 一人静かに杯を傾ける憩、二人で交す友情の乾杯、グループのパーティー等幅広く利用できる店、興至れば本格カラオケ伴奏で唄う歌手取りもまた楽し。

調和された心の状態とありました。つまりこれは、真中と両面考えるということですよ。調和とは、知と愛ですね、つまりこれはね真中というより両面を考えるということですよ。野球でいいますとね、いくら攻めた打撃をしても守りがなくちゃ勝てませんよ。攻めもあれば守りもある、つまり、これが中庸チームですよ。いくら球が速くても20勝とれません。いくら変化球がうまくても20勝とれません、速い球とコントロールを持っていて、これが中庸投手ですよ。働け働けというなら休養がなくなっちゃいけない。もうけるもうけるなら施せ施せがなくなっちゃいけない。子供に勉強しろ勉強しろなら運動がなくなっちゃいけない。運動ばかりでも勉強ばかりでもいけません。そう考えてみますと所詮、我々はどんな金持でもどんな権力者でも一人で生きていくのではなくて生かされているのです。違いますか。

当時は確かに私は299勝をあげて日本一になりましたよ、記録的には、私の前にスタルヒン投手が外人ですが301勝し、この方はもう亡くなりましたが、これが日本記録。その次が私の299勝その下が、金田正一で当時はまだ200勝出たところ、その下は190でもって藤本、中尾、杉下。確かに記録的には日本一なんだけれども、その当時は、後楽園球場でも、もうマスコミには会うのがいやでいやでしょうがない。ブラブラと外野の芝生の上を歩いていたのですよ。その時にふと思いついたのがこれですよ、まあ私も子供ときからなまいきで、今日はシャットアウトしてや

った。三振をとった、と家へ帰って得意になって、今も神戸で65才で頑張っている兄がいるのですが、この兄に言ったものですよ、そうすると兄が「ばかやろう、偉そうなことをいうな、投手が一人で勝つわけがないじゃないか、皆が助けてくれ、守ってくれ、打ってくれたんだ。皆のおかげでお前が勝ったようになってるだけだ。」何を云うか、野球なんでものは70%か80%は投手の出来如何によって勝負は決るんだよ」と言いかえしていた。その内、兄貴の言葉からふと思いついたのは母親のことなんです、私の家は貧乏で、私が小学校時代に母からいわれたことは「家が貧乏で、確かに金や物はない。けども心だけは貧しくなるなよ、貧乏人でもお前は、男だから大きくなれば何とかなる、けども心が貧しくなったらもう人間はおしまいだ、これだけは忘れるなよ」と子供のときによくという程云われました。

私の別の兄は肋膜炎で22才のときコロッと死にました。昔だから、いい薬はなかったのでしょうね。そうでしたので、私が野球部に入るの



《輝き》と共に生まれた、最高級オフセットインキ

TOYO KING

Bright

色彩と印刷のあすを考える

東洋インキ

本社 / 東京都中央区京橋2-3-13 ☎03(272)5711

名が 刺きト筒 がー カ封レンダー

業界のトップメーカーで 全国で一番よく使われている!

TRADE MARK

ハート株式会社

東京支店	〒104 東京都中央区明石町1丁目25番地 電話(03) 542-2721番(代表)
東京東支店	〒135 東京都江東区冬木15番10号 電話(03) 641-1153番(代表)
東京西支店	〒166 東京都杉並区高円寺南2丁目37番4号 電話(03)316-2151代表
東京南支店	〒140 東京都品川区東品川3丁目26番4号 電話(03)450-1911代表
東京北支店	〒171 東京都豊島区要町3丁目14番5号 電話(03) 959-3131番(代表)

すいせんのことば 昨今はトータルスキナーの開発・実用化を計るなど、我業界発展に尽くしてくれており、その努力に敬意を表する。

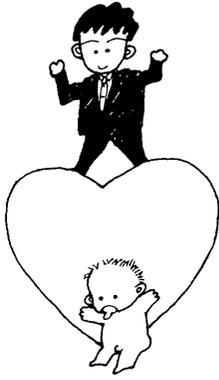
新川地区 (株)久栄社印刷所 田島一弥

すいせんのことば ハート(株)の営業さんは、なかなかの商売熱心です。特に若い沢野君は小まめに動き、品質も優れています。 湊地区 (株)三和印刷社 市川仁作

に一番反対したのが母親なのです。でもその母親のことを、神戸の兄からこう教えられました。「お前は知らないだろうけど、お前がゲームをやっている間、神棚にお燈明上げて、仏壇に線香たいて、ゲームが終るまで、一時間も二時間も坐ったまま、一所懸命押んでいる姿、お前は一度でも想像したか、だから勝ったのだとはいわん、だけど、そういう母の心、人の心、そういうものが判らないようだったら、将来ぜったいに、いい投手になんかなれん。」 参ったですね。

だから、私の状況も、ちょうど300勝せねばいかんとすればかり考えて肝心の心を忘れてしまっている。成程、これだ、もう一度やり直したと、いくら技術的なことばっかり考えても答は出てこないはずだと。私は間違っちゃった。300勝と栄光を考えちゃった。これがとれなければあいつが悪いんだ、こいつが悪いんだ、と何でも人のせいにする。これじゃあ勝てるわけはない。

人間というのは、生れた時は素裸です。素裸の一個の人間として、お前は80年、90年の中でどれ程社会のために尽したか、どれ程人のため



に尽したか、どれ程自分の魂の向上を図ったか、これがポイントになることを考えてみたら、魂の向上を図るといいうことが本当の目的でなければおかしいし、医者であろうと、弁護士であろうと、サラリーマンであろうと、自由業であろうと、そんなことは関係ないんですよ。要はもう一つ、その上にある魂の向上を図るといいうことを知っているかどうか、逆に言えば魂の向上を図る手段として職業があるということでしょう。じゃあ魂の向上を図るため、心を豊かにするために、じゃあ、どうすればいいのか、最後に一言、「誠をつくす」ということです。

人の話を聞いても、道を知ることができ。今日は皆さん方大変お疲れの所、しかも丁度空腹時だと思ふのですけれど、皆さん方別所の話でも聞いてやろうかとおはこび頂いた、本当に私はありがたいと思っております。つまりそれはお互いが、私は一所懸命しゃべる、皆さんは何か一つあいつからとってやろうと思う。その誠と誠との対面が人間のふれあいだと思うのですね。心のふれあいとは私はこういふことだと思ふのです。つまり、人の話が聞けるといいうことは、その人が誠の心のある証拠ですよ。

今日はお忙しい中、又大変貴重な時間をお与え下さいまして、又、熱心に聞いて頂きまして心から厚くお礼申し上げます。と共に、最後に一言だけ言わせて下さい。実力者は二位です。優勝、王者というのは、これは天が決めます。天すなわち、心が決めます。頑張ってください。

ハイデル情報

ハイデル単色Mオフセット機
菊半裁判 四八〇×六五〇%

最高速度八千

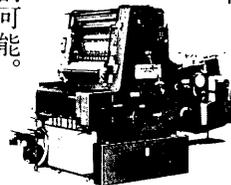
毎時。ナン

バリング、

刷り込み、

ミシン目

入れ、二分割可能。



ポローラー情報

ポローラー九二E.M.C断裁機。
最大断裁幅九二cm

マイクロコ

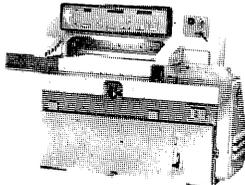
ンピュータ

搭載の新高

速断裁機。

積紙高さ 1cm

重量二六〇kg



印刷機械貿易株式会社

香里本社 大阪府寝屋川市豊里町一四
電話〇七〇・三三二・四四一
東京事業部 東京都品川区南大井三二一
電話〇三三七六三三・四一四一

すいせんのごときは 機械の材質がよいせいか故障がないので予定通り作業できて助かります。それにシリンダーが大きいので刷上りのよいのにも満足しています。約束した時間には必ず来てくれるのも、サービスが行き届いているからでしょう。

入舟地区 永井印刷工業株 小倉利明

地区だより

湊地区

湊地区懇親旅行日記

10月21日〜23日

水雨降る暗き波止場の白き船

中の賑わい温かさ満つ

十八時二十分定刻、我々を乗せた「サンフラー号」は錨を上げて静かに東京港を離れ、目的地紀州勝浦に向けて出航する。一等船室に5名ずつ、総勢29名がそれぞれにくつろぎ、船内の食堂で夕食をとる。食事後、船底にある浴場に行ってみると、広々とした浴室で適温の湯加減である。さながら動くホテルといって過言でないだろう。エンジンの響きが一寸気になるが、船の揺れは殆んど感じない程静かである。スピーカーを通して船長の挨拶があり、外国航路の旅を連想させ、なんとなくリッチな気分になる。同室の面々と杯をかたむけながら談笑、疲れをおぼえ身体を横にする。

翌22日、予定より少し遅れたが無事勝浦着、待機していた熊野交通のバスに乗り、いよいよ紀州路の旅に出発、ベテランガイドの案内を聞きながら那智大社に向う。大社入口のドライブインで朝食をすませ、那智大社と那智山青岸渡寺を参拝する。それから那智の滝を背景に記念撮影、カメラの中におさまる。那智の滝は日光の華厳の滝より37メートルも高い、直下型の滝としては最高で百33メートルの断崖が神秘に映えていた。

身に積ることばの罪も洗われて

心すみゆる三重の滝 (西行法師)

身も心も清められ？ 勝浦港から貸切りの船に乗り、紀の松島めぐりに漕ぎ出す。紀の松島は日本三景の一つ、東北の松島に勝るとも劣らない景勝で、太平洋に点存する島々の景観はまことに見事である。

紀の松島めぐりをすませ、日本捕鯨発生の地太地を経由、弘法大師の伝説がある橋抗岩の場所ので小休をとり潮ノ岬に向かう。潮の岬燈台は本州最南端にあり、慶応二年徳川幕府が全国に十ヶ所の燈台を英人技師の設計で建設したものの一つで、船舶の航行の安全に寄与した業績は大いなるものである。燈台を見学後昼食をすませ、串本海中公園に車を走らせる。「ここは串本向かいは大島、中を取りもつ巡航船」と民謡にも唄われている串本町は熊野灘と紀州灘にはさまれた町で、バスで山の方から眺めると、はつきりと町の全容を見ることが出来る。串本海中公園は、海中に塔を建て、中から海中の様々な魚や生物を観察できるようにになっており、海中の素晴らしさを見ることができた。

次は白浜温泉の泉都めぐりである。広大な白浜の景勝の地は到底全部は回ることはできないので、今回は三段壁と千畳敷の観光だけにとどめた。両者とも海水の浸食作用で出来たものであるが、三段壁は断崖の下が洞窟になっており、その昔熊野水軍の隠れ場所と云われ、忍者物の映画のロケにも度々利用されたらしい。

十六時三十分宿泊する白浜温泉白良荘グランドホテルに到着、旅装を解いた。窓下を眺めれば、文字どおり白砂青松、紺碧の海は澄んだ波を岸辺に打寄せている。さすがに紀州だけあって関東から較べると大分気温が高い。風呂で旅塵を落とし楽しみの宴会場へ行く。既に日本髪のお姐さん達が待っていて、地区長、来賓の挨拶



拶もうわの空？一同乾杯のあと賑々しく宴会にうつる。年配芸者の三味に合わせたの民謡カラオケによるのど自慢と和やかに夜が更けて行く。お開きの余韻さめやらぬうちに別室で二次会が始まった。好きな者が集まって宴会以上の大騒ぎ、静かに寝た人にはまったく迷惑の上なし、おゆるし下さい。10時になってやっとジョン、それぞれ部屋に戻って眠りにつく。

打寄せる波を枕にまどろめば
浮世の憂さを沖の彼方に

翌23日、朝八時出発ということで、朝食も早にバスに乗り込む。

歎喜神社は名前のとおり男女のシンボルを祭神として祀っており、資料館にはインドや東南アジアの古い性神が数多く保存されており、興味をもって拝観する。バスは紀伊田辺を通過、能や歌舞伎で有名な「京鹿子娘道成寺」の伝説のある御坊道成寺を参拝する。安珍、清姫の物語は誰方もご存知と思うが、このお寺では住職が、巻物の絵を繰りながら、説法を交えて面白おかしく話をして参拝者を笑わせる。

この頃から晴れてかなり暑くなり上衣を着ていられない程で、温暖の地の感を深くする。国道42号線を紀三井寺へと急ぎ、昼食後参拝、今回の旅行のスケジュールも全部終了帰路につく。阪和高速道路を経由、大阪空港へ、ここでバスの運転手、ガイドさんと名残りを惜しみながら別れ、十八時発の全日空36便のジャンボ機に塔乗、十九時過ぎ無事羽田着、家路についた。

榎 中山印刷所 中山 英男

築地地区

築地互友会 箱根だより

9月17、18日

小田急新宿駅、正午過ぎの集合時間に22名全員が顔を揃えた。今年の旅行はロマンスカーで箱根へ向う。宿は「強羅花壇」である。昨年はバスの房総半島めぐりで、途中一時雨にたたられたが、今年は快晴で絶好の旅行日和となった。秋には一寸早い夏姿の旅であったが、一行は各席々で思い思いの話題に花を咲かせ賑やかな車中となった。年一回恒例の旅行会であるが、幹事の気配りにご苦労を感じさせた。湯本で登山電車に乗り換えだが、土曜日のせいか人出は多い。

箱根は古くから天下の嶮として、また信仰の場として我々日本人には非常に親しまれてきた魅力ある山である。電車に揺られ、車窓から眺める緑は、我々互友会一行にとっては格段の眺めといつてよからう。環境が良いせいいか話もはずんで、一行の間にはリラックスモードが流れる。途中「彫刻の森美術館」行きと旅館直行組とに別れたが、ストリート組はわずか三人であった。

宿の「強羅花壇」は大正時代に、当時としては最高の技術を駆使して建てただけにガツシリとしている。大風呂でユッタリとした気分で旅の疲れをいやす。明るく広々とした風呂場は気分を爽快にさせる。気分がサッパリした処で例会に移る。

庭に面した広間は心地良い風が入って来る。まず布施地区長より、9月21日の支部表彰の内

容と、構改調査用紙の提出を忘れないよう注意があった。その他、9月から来年3月までの総点検運動で各企業は体質の見直しを図り新しい時代に対応するようにとの話もあった。続いて恒例の親睦ハゼ釣り大会の案内と説明があつて例会を終り、最長老の加藤秀さんの音頭で乾盃宴会に入った。宴会では強羅のきれいどころを配しながらカラオケ大会を開催、各自の持ち歌を披露して楽しい一夜を過ごした。

なお翌朝のゴルフ組は「湯の花CC」へと向つたが、あいにくの天気で30メートル先が見えぬガスのため悪戦苦闘の1日となった。

日刊食料新聞社 近藤正弥



らう。そんな気儘な想像をめぐらせながら古い一枚の切絵図を展いて見入るのは楽しいものだ。恐らくこの堀割は維新直後に兩岸から埋め立てられ、中央の部分だけ下水溝として残されたものらしい。

私のこどもの頃にも地藏橋といふ橋はほぼ旧の場所と思しき所にあつた。しかしそれはほんの一またぎ位の溝に架けられた三尺平方位の厚い一枚石の小さな可愛らしい橋であつた。名のある橋とは思へないやうな橋であつたが、両端が五寸幅で三、四寸高くなつてゐて、それが欄干の意味だつたらしく僅かに橋たることの面目を保つてゐた。のみならず、その橋を一またぎで渡つた所にとんがり屋根の小さな交番が立つてゐたし、その傍には一樹の柳が糸を垂れてゐたのだから、小さくて、もつともらしいこの橋は微笑ましくもなつかしい趣を呈してゐた。近くにはその頃八丁堀の馬場と呼ばれた盛り場があつて賑やかであつたが、この橋の辺りは道路が広々として、一寸物静かな空気が漂つてゐた。地藏橋交番は新場橋署の所轄で、その界限の地理的目標物でもあつた。地藏橋を渡ると真直ぐな小路が茅場町の電車通りまで続いてゐた。渡つて直ぐの右角は大きな支那料理店だつた階樂園の厨房に当る建物であつた。そこを通過度に、何とも言はれない、うまさうな料理の匂ひが鼻孔をくすぐつて、思はず幼い口の中に睡がたまるのであつた。それは鰻屋の匂ひや牛屋の匂ひや洋食屋のともまた異ふ、その頃の私たちには全く未知の味覚になつながら匂ひであつた。階樂園は大谷崎の生涯の友、笹沼氏の経営する店である。正月と盆の藪入りの日には茅場町の閻魔さまの縁日へ行くのに、必ずこの道を通つたものだ。地獄の釜の蓋もあくと言ふ藪入りに因んで、その縁日の露店では蓋つきのお釜の形をした、大きな粟のおこしを売つてゐた。まるで二の字のとつての付いた木の蓋がおこしの上のせられて源氏糸で十文字に結ばれたのを指にさげて、帰りもまたこの

小さな物から・大きな物まで
いつでも・どこへでも

運 梱 発 保
送 包 送 管

渥美運輸株式会社

東京都中央区入船2丁目9番3号

☎(552) 3771(代表)

家庭的なムード!!

ご宴会、ご商談にご利用下さい

割烹 久 通



中央区築地1-5-5
(京橋図書館ならび)
☎541-6878
542-7593

すいせんのことば 親切で小回りがきく、注意のいきとどいた運送会社として利用しています。

新富地区 日本精版印刷(株) 中村憲吉

すいせんのことば “かし”の地元。新鮮な料理を手頃な予算で……。気楽にどうぞ。

新富地区 日本精版印刷(株) 中村憲吉

道を歩いた日のことが思ひ出される。地藏橋も交番も震災後の区劃整理で消えて行った。

今市場通りと称される交通頻繁な大通りの何処かしらがその地点に当るのだ。絶え間ない自動車の騒音と排気ガスの低迷するところ、地藏橋はもはやおもかげに立ちくる橋となつてしまった。

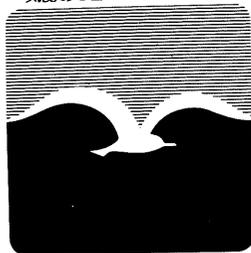
市内電車

電車ごつこと言ふ遊びもあつて、幼い頃の私たちの乗り物についての関心はもつぱら東京市電に偏してゐたやうだ。軌道取締規則と言ふものなのであらう、電車の入口の内側の高いところに、全文平仮名、文語体の乗客心得のやうなものが掲示されてゐた。その中で今も心に残るのは、「ふとももをだすべからず」と言ふ一行であつた。何と言ふ理由もなく、ふとももと言ふ語を私はげろのことだと直感してゐた。その頃の電車の内部の装備は大体木製で、薄茶色のニスで塗装されてゐたから、その匂ひで、時には目まひのやうなものを感じ、気持の悪くなることがあつた。

電車に乗ることは好きなのだが、あの匂ひはがまんがならなかつた。胸がもやもやしてきて、それこそげろを吐きさうになつたことがよくあつた。平仮名で書かれた「ふともも」と言ふことは今でもなにかそんな語感があるやうに思はれる。座席に腰かけるとまだ電車の床に足の先がとどかない頃、ハンカチをひろげた母の膝に顔を伏せて、げろの出たいのをがまんしたのを覚えてゐる。「ふともも」をげろの、より上品な同意語と思ひ込んでゐたのはいささかうかつな誤解であつた。

爽やかにあざやかに

気分ある白……



CCP ニュー ホフイ

十條製紙

本社 東京都千代田区有楽町1-12-1(新有楽町ビル) 千100
TEL (03)211-7311

すいせんのことば 十條製紙の製品は安定性・作業適性など優れており安心して愛用している。

新川地区 三好印刷(株) 三好 徹

和・欧文 活字

材料 / テープ・メタルベース 他
インキ / 阪田 大日本 東京 東洋 各

和・欧文 各パンフレットあります

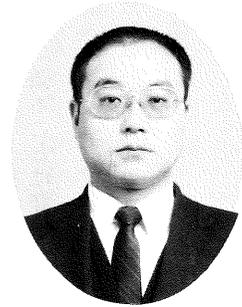


株式会社 京橋岩田母型

551 - 1380・2830・(店頭)2827

すいせんのことば 平版部門諸材料の取扱いも一層強化され、又新製品開発は京橋岩田母型の看板です。御利用をおすすめします。 入船地区 光信印刷(株) 武村健司

京青会の現状



会長 松川 昭義

湊地区
松川印刷(株)専務

昭和五十四年六月八日に発足しました京青会も、来年は五周年を迎えることになりました。尾島前会長が言われた『知り合う・協力し合う・対等である』という基本方針にそっての会活動が行なわれたことはこの会の基礎固めをしっかりしたものとしました。

私が引き受けた時期は、会員相互に親睦を図り積極的に意見の交換も出来るという環境の整った時でした。羽生・松岡両副会長・大沢会計・神田監査といった面々に役員をお願いし、私達が基本方針としたことは、京青会を『勉強の場』にしようということでした。今ここに、五十七年・五十八年の行事を列記してみると、

五十七年五月 「製版技術について」、六月「印刷営業活動の法律知識」 九月「上手な話し方について」 十月「技術的見地からみた今後の印刷界の進路」 十一月「事業の引継ぎと税金」 五十八年二月「健康管理について」 三月「印刷技術革新」 四月「パソコン教室」

五月「経済講談・景気八卦見」 六月「写研工場見学」 九月「自動作図機の動向」 十月「レコード大賞二十五年の歩み」 等々。

以上のように、京青会の活動は発足以来一貫して勉強会の意識が強かったことは確かなことですが、印刷界を取りまく環境の変化に対応していくには、今までのような形ではないのか、悪いのかは会員同士で大いに議論し合ってほしいものです。

はじめに書きましたように来年は京青会五周年の年です。幹事会においても『五周年記念事業委員会』を設立し、委員長に神田氏・副委員長に宇野氏の就任をお願いし、来年に向けていろいろと構想を打ち出してもらっているところです。現在のところ、記念誌の発行、記念講演会の開催、会員名簿の作成 と三本柱で行われる模様ですが、少ない予算を考えると、行事が会員の負担にならないように、又関連会社に迷惑の掛からないようにと、大変なようです。

京青会の現状を簡単に書いてみました。今後は京青会の母体である京橋支部あるいは東印工組での位置づけをしっかりと見極めることも重要な事だと思えます。支部との役割分担をどうするのか、印刷界への若手の意見をどう反映させたいのか、まだまだ京青会が取り組まなければならない問題が山ほどあります。業界発展のために、どうか会員の皆様には団結を、支部の皆様には暖かいご支援をお願いしておわりとします。

年賀状をお寄せ下さい

本年の京橋の印刷No.46(新年臨時号)で年賀状特集を行い、京橋支部の各組合員の方々の作成されたオリジナルの年賀状を掲載させていただきました。たいへん好評でしたので、次回の1月新年号もこの企画を予定しています。今年も企画が急でしたので、編集担当役員他数社の手許に届いた分から選ばせていただきましたが、今回は、自薦・他薦を中心により多くの作品を集めたいと思います。

今年もそろそろデザインにとりかかっている頃と思います。ご自慢の年賀状を支部又は各地区通信員までお寄せ下さい。なお、はがきは官製・私製どちらでも結構ですが、デザインはオリジナルに限ります。

(編集部)





光村直明
入船地区 光信印刷
式の前、悪友達から飲まされて写真の頃は酔っ払って今もずっとヨイッパナシ。

長田光一郎 58. 10. 22
入船地区 長田印刷
「がんばります。ケンカ?もちろんまだ一度もしていません。二世誕生?……ガンバリマス」。



京青会員続々ゴールイン
前頁とはうってかわって
やわらかい記事となりました
が、今年結婚された4組
のカップルをご紹介します
いただきます。末長くお幸
せに!

齊藤友隆 58・2・26
入船地区 (有) 齊藤正文堂
。実はですね、12月28日お母に誕生予定なんです。お正月(?)共
に順調、早くこいこい。



森山 照明 58. 3. 27
美枝子
銀座地区 (有) 誠堂森山印刷所
「ただいまホットな生活を継続中。♥♥…このシアワセよ永遠なれ! これからもよろしく」。

1枚の封筒にも
大きな使命が
かせられています。

対話へのかけ橋



山口封筒

本社 〒104 東京都中央区八丁堀2-2-7 電話(551)1151代
工場 〒132 東京都江戸川区西端江4-21 電話(652)7721代

すいせんのことば 山口封筒さんは納期正確、トップの指導が良く営業部社員は非常に仕事熱心で責任感が強い。

八丁堀地区 (株)三田村印刷所 三田村桂太郎

編集部 裏バナシ 酒^あ礼^れ古^こ礼^れ

京橋の印刷アンケートより

8月10日発行の「京橋の印刷」第49号に挿入して支部組合員各位にお願いをいたしましたアンケートが回収されました。

お忙しいところをたくさんの方々から貴重なご意見を賜りありがとうございました。

今後は、これらのアドバイスを参考に、益々、皆様に親しんでいただける「京橋の印刷」を、と編集部一同、意を新たに励みたいと思っております。

その中から、いくつかのご意見を紹介させていただきます。

特に大変好評でしたのが、表紙カラー刷りの古地図です。この古地図は、43号から49号まで、通算6回掲載致しました。築地地区土井印刷の土井社長の秘蔵の物を中心に、時代の新しい物から古い物へと年代を遡っていきました。又、好評の理由としては、土井社長の解説がさすが地元で生まれ育った方らしく、京橋界隈に精通されていること、又、古地図の収集に精力的に活動して豊富な知識の片鱗を披露して下さったことなどです。たとえば、文久元年の物でありながらも、私たちがその時代へと誘^{いざな}って下さるような解説は楽しく拝見したという事です。ところで、50号から表紙は、趣をガラリと変えて、華麗な色彩の木版刷りの筋書き本を掲載しておりますがご存じですか。この資料も今では大変貴重なもので、一冊に値がつけられないほ

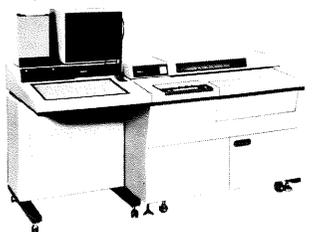
どですがこれも又、土井社長のご好意により提供していただきました。古地図同様にご愛読下さい。以後は東京劇場、明治座、築地小劇場と続く予定です。

次に、半数以上の方から、必ず見た、印象に残ったという意見をいただいたのが、加藤寛さんの講演「日本は本当に強いのか」の記録です。これは43号から47号まで連続で四回掲載をしました。講演は掲載月の一年前でしたので、テナポの早い今日では時代的に話題の古い部分もありましたが、全般的には大変良いお話だったというところもあり、広く支部組合員の方々へご紹介したいという主旨で掲載しました。

他に「地区だよりを充実してほしい」「むずかしいことはやめて、親しみの湧く、身近な記事がほしい」というような意見がありました。「もっと有益なニュースを提供してほしい」という意見もありましたが、「日本の印刷」や「東京の印刷」などには、毎回業界情報がふんだんに掲載されておりますので、本来の意味でのニュース性の高いものはすでに皆さんご承知の事と思つて当「京橋の印刷」には京橋地区の身近なものを、組合員相互の親睦を助長できるようなものを、と心がけていきたいと思っております。そのためにも、もっと、京青会さんと意見の交流を深め、お互いに情報交換していききたいという主旨で、今月号には二頁程度の紙面を

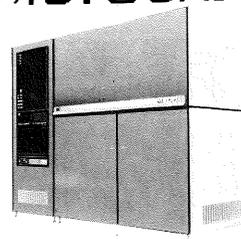
豊富な組版ソフトが付加価値を増大する!

電子編集組版機
WP-6000



コンピュータに豊富な組版ソフトを搭載し、今後の文字組版の主流を形成するモトヤ自信の最新鋭機です。
御社も、業務の質の向上による付加価値の増大を達成なさいませんか。

電算植字機 ビデオジャムシステム



株式会社 モトヤ

大阪 大阪市南区南船場1-10-25 ☎(261)1931 ☎542
東京 東京都板橋区中丸町10 ☎(959)0123 ☎173
福岡 福岡市博多区古門戸町8-7 ☎(291)8605 ☎812
横浜・名古屋・神戸・姫路・熊本

すいせんのことば 何よりも嬉しいことは、印刷のことをよく知った上で、こちらの身になって相談ののってくれることです。特に、私共の会社にこまめに足を運んでくれる営業マンの堀内君は、なかなかの好人物で、熱意がひしひしと伝わってくる点など、各社の営業の学ぶべきところと言えるでしょう。

湊地区 株式会社大成美術印刷所 工場長 関本明弘

埋めていただきました。又、当支部には9つの地区がありますが、支部報の通信員として、各地区に一名以上の方をお願いし、地区の活動などをお知らせ下さるよう既にお願ひしてあります。組合員の方々も各地区の通信員さんに何か良いお話があったらお知らせください。

他に、「下段の広告はない方が良い」というご意見をいただきました。しかし、「京橋の印刷」は、普通の広告と違って、必ず推薦文がついているのがミソです。ですから、単なるつきあい広告ではなく出す方にも見る方にも実のある読める広告ではないかと自負しております。それと、何よりも、この支部報の大切な財源の一つですから、これがなくては、成り立たないというのが本音です。ただ、願わくば、もっと私達の日常生活と結びつくもの、たとえば、床屋さん、クリーニング屋さんなどからお願いいただけませんか、と考えておりますので、そんなお店で、広告を出してもいいよ、というお店をご紹介下さい。

他に、月島地区の方から、地域的に京橋と離れていて、よく分からないので、京橋全組合員を、数社ずつ紹介してほしいという意見がありました。これは、折をみて、是非ならんかの形で、地区毎にご紹介したいと思ひます。地区と地区とのおつき合いはいわば、隣組のおつきあいですので、大事にしていきたいと思ひます。他に、「似顔絵が楽しかった」という意見もありました。これは48号の「支部通常総会」で祝辞をいただいた方々の顔写真が揃わず、万策

つきた結果、マンガのうまい女子社員に、スナップ写真をいろいろ見せ、特徴を口頭で説明し、できあがったものです。モデルの方々のご感想は伺っておりますが、少しはモデルさんたちに似ていますか？

他には、編集スタッフに対し、やさしい言葉、嬉しい言葉をたくさんの方々からいただき、日頃、原稿が集まらない、とか、発行日に間に合わない、とか猫の手にもならない名目上のお二人の編集長を恨みながら仕事をしておりました気持ちどこかへ消え失せ、ガンバルゾ！と思っております。

電話をいただければ、いつでもどこへでも、取材に参ります。おじゃま虫などと毛嫌いなさらずに、今後ともよろしくご指導、ご助言を賜わりますよう、お願い致します。



山 桜 製 品

株式会社
山 桜

本社 東京都中央区築地3-2-9
 電話 542-8511 (大代)
 工場 東京都昭島市大神町1046番地
 支店 神田・中野・五反田・浅草・板橋・亀有
 墨田・蒲田・横浜・千葉・大阪

プロセスインキの最高峰

New Champion

Super Apex

大日本インキ化学

すいせんのことば 商品はグッドで値段はピタット。営業マンはスラット会社はハイルック。だから、使いたくなる山桜製品。 新富地区 神林印刷株 神林克明

すいせんのことば New Apex-Gは、使い易さ、鮮やかな色相、すばらしい光沢の三拍子揃ったインキです。 新川地区 伊坂美術印刷株 工場長 辻 景虎

支部の動き

- 9月2日、本部敬老の集い、於明治神宮参拝殿、児玉支部長、77歳以上の長寿者34名中、瀬戸顧問をはじめ13名が出席。
 - 9月4日、本部東青協主催、東京青年印刷人の集い、於芝東京プリンスホテル、京青会員約30名出席、三田村副支部長代理出席。
 - 9月7日、部長・監査・地区長会、於支部、
 - 一、組合加入促進について、
 - 二、総点検運動推進について、
 - 三、当面する支部事業について、
 - (1)、永年勤続表彰式を9月21日、勤福会館、出席者数百名を予定。
 - (2)、税務研修会を製本京橋と共催する。
 - (3)、規約改定委員会を10月5日に開く。
 - (4)、新年臨時総会予定1月20日、
 - (5)、委員会報告、その他、
- 9月10日、本部永年勤続表彰式、於新橋演舞場、児玉支部長、厚生副委員長として司会、
- 9月21日、支部永年勤続表彰式開催、(別掲)
- 9月28日、中央区工団連常任理事会、於中央区役所、池宮会長、児玉副会長他出席。
- 10月5日、支部規約改正委員会、於支部会議室、石曾根委員長、児玉、金山、瀬戸、尾島各委員出席して討議する。
- 10月8日、石川印刷文化展、於金沢市観光会館、児玉支部長記念式典に出席。
- 10月13日、部長・監査・地区長会開催、於支部、

- 一、朝日新聞西部本社年賀状印刷広告の件
- 二、複写用紙問題について、
- 三、組合加入促進運動について

- 10月現在二八四三社、三千社達成目標
- 四、構改調査票・事業者台帳回収状況
- 五、当面する支部事業について

- (1)、税務研修会11月4日、製本京橋共催
 - (2)、11月10日(木)本部“開催、本部三役と支部役員との懇談会、質問事項。
 - (3)、商業印刷業者の集い、11月16日(水)、各地区分担し出席者募集。
 - (4)、新年臨時総会費用、内容等を検討。
- 10月5日、支部規約改正委員会(第三回)開催、最終案を検討し、まとめる。
- 10月22日、中央区工団連役員と中央区長との懇談会、於中央区役所。児玉支部長他常任理事として副支部長他出席。
- 10月26日、京青会10月例会、於築地スエヒロ、30名出席、元平凡出版の斎藤茂氏が講演。

支部組合員の異動

脱退組合員(58年10月)
秀文社印刷欄、佐野あさる殿(新川地区)
(旬恒友社印刷所、松尾ミチ子殿(湊地区))

お悔み申し上げます

▼9月10日、八丁堀地区、新正印刷欄 社長御母堂相沢サヨ様が御逝去されました。慎んで御冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

○深まりゆく紅葉の秋を愛でる間もなくもう年の暮、年齢のせい^{とし}か或いは暑い頃からやれ来年の手帳だカレンダーだと追い立てられるせいか、一年の短かさを嘆くシーズンとなりました。年賀状の注文でもガッチリ確保して一年を締めくくりたいと思います。

○「京橋の印刷」では今春の年賀状特集の好評？に味をしめて1月号にその企画をしています。世はアイデアの時代、先づ隗より始めよ、でひとつみな様方も一味工夫した年賀状を作られては。

○年賀状といえば先日の朝日新聞西部本社^の年賀状事件は頭にきますね。幸いに今年限りということで決着をみましたが、官製の絵入り年賀状も今年から地方版12種を含め、全国版も2種とわれわれ業界を圧迫してきます。他業界からの印刷指向とも併せてこの辺で巻返しを考えなければと思います。

○「京橋の印刷」へのアンケート、多数のみな様にお寄せいただき有難うございました。ご意見を生かすも殺すもわれわれ編集陣にかかってい^るのだと心得ております。

○年の暮ともなると来年の景気が気になります。アメリカの景気上昇が海を渡ってきて、われわれ印刷業界に浸透してくるまでにどの位の時間がかかるものなのか、それまではせいぜい、不況克服のための総点検運動”にでも力を入れて生き伸びたいものです。